

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成31年4月11日(2019.4.11)

【公表番号】特表2018-520034(P2018-520034A)

【公表日】平成30年7月26日(2018.7.26)

【年通号数】公開・登録公報2018-028

【出願番号】特願2017-551707(P2017-551707)

【国際特許分類】

B 6 0 R 7/08 (2006.01)

A 4 7 G 29/00 (2006.01)

【 F I 】

B 6 0 R 7/08 Z

A 4 7 G 29/00 H

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月28日(2019.2.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

容器取付アセンブリ(10)であって、

第 1 の取付板(31)および第 2 の取付板(33)を備え、

前記第 1 の取付板(31)および前記第 2 の取付板(33)の各々は、トラック係合表面(34)と、前記トラック係合表面(34)の反対側の容器取付表面(32)と、を備え、

前記第 1 の取付板(31)は、前記第 2 の取付板(33)に結合され、

前記容器取付アセンブリ(10)は、さらに、

前記トラック係合表面(34)から外方に延伸する複数のトラック係合部材であって、トラック部材(100)の 1 つ以上のトラックスロット(106, 108)に係合するように構成される複数のトラック係合部材と、

前記容器取付表面から離間配置され、かつ外方に延伸する複数の取付レセプタクル(20, 20')であって、各取付レセプタクル(20, 20')が、容器の挿入物を受容するための少なくとも 1 つの垂直スロット(17)を備える複数の取付レセプタクル(20, 20')と、

前記取付レセプタクル(20, 20')の少なくとも 1 つに近接し、かつ前記容器取付表面に前記容器を留め付けるように構成される保持係止部材(40)と

を備える容器取付アセンブリ(10)。

【請求項 2】

前記第 1 の取付板(31)が、前記第 2 の取付板(33)に枢動可能に結合される、請求項 1 に記載の容器取付アセンブリ(10)。

【請求項 3】

前記第 1 の取付板(31)が、1 つ以上のヒンジ(35)によって前記第 2 の取付板(33)に結合される、請求項 2 に記載の容器取付アセンブリ(10)。

【請求項 4】

前記第 1 の取付板(31)が、前記第 2 の取付板の結合位置に隣接する 1 つ以上の板留付部材(36)を備え、前記板留付部材(36)が、もう 1 つの取付板に対する各取付板

の移動を抑制するように構成される、請求項 1 に記載の容器取付アセンブリ (1 0)。

【請求項 5】

前記取付レセプタクル (2 0 , 2 0 ') の少なくとも 1 つが、少なくとも 1 つの保持係止空洞 (2 3) を備える、請求項 1 に記載の容器取付アセンブリ (1 0)。

【請求項 6】

前記保持係止空洞 (2 3) が、前記垂直スロット (1 7) に垂直に延伸するか、または、前記取付レセプタクル (2 0 , 2 0 ') の 1 つの上縁に水平に配置される、請求項 5 に記載の容器取付アセンブリ (1 0)。

【請求項 7】

前記保持係止部材 (4 0) が、前記保持係止空洞 (2 3) 内を水平に摺動して前記容器を留め付けるように動作可能な係止バー (4 7) である、請求項 5 に記載の容器取付アセンブリ (1 0)。

【請求項 8】

前記保持係止部材 (4 0) が係止位置にあるときに、前記係止バー (4 7) が、前記保持係止空洞 (2 3) 内に位置する、請求項 7 に記載の容器取付アセンブリ (1 0)。

【請求項 9】

前記取付レセプタクル (2 0 , 2 0 ') の前記垂直スロット (1 7) が、下方先細スロット (1 6) であり、前記下方先細スロット (1 6) が、上部区分でより大きい幅を有し、かつ下部区分でより小さい幅を有する、請求項 1 に記載の容器取付アセンブリ (1 0)。

【請求項 1 0】

前記容器の前記挿入物が、フランジ端部を有し、前記フランジ端部が、前記下方先細スロット (1 6) の前記上部区分の前記幅よりも小さく、かつ前記下方先細スロット (1 6) の前記下部区分の前記幅よりも大きい直径を有する、請求項 9 に記載の容器取付アセンブリ (1 0)。

【請求項 1 1】

前記複数の取付レセプタクル (2 0 , 2 0 ') が、複数の横列、複数の縦列、または両方で前記容器取付表面に配設される、請求項 1 に記載の容器取付アセンブリ (1 0)。

【請求項 1 2】

前記トラック係合部材が、前記トラック部材 (1 0 0) の 1 つ以上のトラックスロット (1 0 6 , 1 0 8) に係合するように動作可能な 1 つ以上の係止ピン (1 2 0) を備え、前記 1 つ以上の係止ピン (1 2 0) が、前記第 1 および第 2 の取付板 (3 1 , 3 3) のうちの少なくとも一方の前記トラック係合表面に結合され、かつ該トラック係合表面から外方に延伸する、請求項 1 に記載の容器取付アセンブリ (1 0)。

【請求項 1 3】

前記トラック係合部材が、係合本体 (8 8) と結合された係合ヘッド (8 9) を有する 1 つ以上の固定トラック係止 (1 0 6 , 1 0 8) を備え、前記係合ヘッド (8 9) が、前記トラック部材 (1 0 0) の 1 つ以上のトラックスロット (1 0 6 , 1 0 8) に摺動的に係合するように動作可能であり、前記 1 つ以上の固定トラック係止 (1 0 6 , 1 0 8) が、前記第 1 および第 2 の取付板 (3 1 , 3 3) のうちの少なくとも一方の前記トラック係合表面 (3 4) に固定して結合され、かつ該トラック係合表面 (3 4) から外方に延伸する、請求項 1 に記載の容器取付アセンブリ (1 0)。

【請求項 1 4】

前記トラック係合部材が、係合本体 (8 8) と結合された係合ヘッド (8 9) を有する 1 つ以上の摺動トラック係止 (1 0 6 , 1 0 8) を備え、前記係合ヘッド (8 9) が、前記トラック部材 (1 0 0) の 1 つ以上のトラックスロット (1 0 6 , 1 0 8) に摺動的に係合するように動作可能であり、前記 1 つ以上の摺動トラック係止 (1 0 6 , 1 0 8) が、前記第 1 および第 2 の取付板 (3 1 , 3 3) のうちの少なくとも一方の前記トラック係合表面 (3 4) のトラック係止ガイド (1 1 6) に摺動可能に結合され、かつ該トラック係止ガイド (1 1 6) から外方に延伸する、請求項 1 に記載の容器取付アセンブリ (1 0)。

）。

【請求項 15】

1つ以上の固定または摺動トラック係止(106, 108)が、ノブを回転させることによって前記トラックに対して前記容器取付アセンブリ(10)が締められるか、または緩められる回転トラック係止(70)を備える、請求項13または14に記載の容器取付アセンブリ(10)。